No.253 ………………………………………… 2005. 10

東京大学低温センター
低温センター・ニュース

http://www.crc.u-tokyo.ac.jp TEL. 22852(事務室),22853,22862(技官室)

○液体窒素容器について

最近、自動加圧型液体窒素容器（自加圧型容器とも呼ばれている）を購入する研究室が増えているようですが、メーカーによっては、センターでの供給が困難な構造になっている容器もあります。容器を購入する際は、事前に低温センター技官室に相談してください。

また、自動加圧型液体窒素容器は高圧ガス保安法では、容器扱いになって《容器再検査》が義務づけられています。検査期間は製造した後の経過年数が二十年未満のものは五年、二十年以上のものは二年ごとの再検査になります。再検査を受検していない容器には、液体窒素を充填できないようになっていますので研究室での管理をきちんと行い、再検査の時期が来たら必ず受検をしてください。

○ヘリウムガス回収率

平成17年　7月分　　　　　　　　　　（単位は全てm^3）

	7/1在庫	8/1在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	998.6	825.4	3861.8	3448.5	586.6	85.5
工サブ	1315.6	1308.8	4890.0	4560.1	336.7	93.1
農学NMR	92.7	67.6	0.0	28.6	-3.5	113.9
薬サブ	1032.9	993.2	254.3	390.9	-97.0	133.0
総合研	292.5	208.8	368.3	266.1	186.1	58.9
合計	3732.3	3403.8	9374.4	8694.2	1008.8	89.6
特別価格	―	―	72.0	0.0	72.0	―
備　　考	回収率 ＝ $\frac{\text{回 収 量}}{(\text{供給量＋ 7/1在庫})-(\text{ 8/1在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					

平成17年　8月分　　　　　　　　　　（単位は全てm^3）

	8/1在庫	9/1在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	825.4	1108.1	3121.5	2640.3	198.5	93.0
工サブ	1308.8	1075.4	4223.3	4323.9	113.9	97.4
農学NMR	67.6	72.4	67.5	56.7	6.1	90.3
薬サブ	993.2	969.2	180.0	323.3	-119.3	158.5
総合研	208.8	235.0	403.5	315.7	61.6	83.7
合計	3403.8	3460.1	7995.8	7678.9	260.8	96.7
特別価格	―	―	114.1	11.3	102.8	―
備　　考	回収率 ＝ $\frac{\text{回 収 量}}{(\text{供給量＋ 8/1在庫})-(\text{9/1在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					

平成17年　9月分　　　　　　　　　　　　　　　　（単位は全てm³）

	9/1在庫	10/3在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	1108.1	1072.9	3823.5	3179.0	679.7	82.4
エサブ	1075.4	1104.4	3365.3	3333.5	2.7	99.9
農学NMR	72.4	78.7	69.8	60.6	2.9	95.5
薬サブ	969.2	1121.7	279.0	318.9	−192.3	252.0
総合研	235.0	199.5	325.5	293.8	67.3	81.4
合計	3460.1	3577.2	7863.1	7185.8	560.3	92.8
特別価格	―	―	117.0	31.5	85.5	―
備　　考	回収率 ＝ 回収量 ／ (（供給量＋ 9/1在庫）−（10/3在庫）) 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					